

東北医科薬科大学病院

仙台市宮城野区福室

マッチング募集定員 **34** 人



病院長
佐藤 賢一

当院では一般的な疾患から高度な医療を要する稀な疾患まで幅広く症例を経験することができます。200名を超える指導医には若い医師が多く、教育システムも充実しています。令和4年度は29人の臨床研修医と24人の専攻医が在籍しており、とても学びやすい環境です。当院で私達と一緒に働きませんか、心よりお待ちしております。

病院の概要

(令和4年4月1日現在)

開設者	学校法人東北医科薬科大学 理事長 高柳 元明
病床数	600床 (一般554床、精神46床)
診療科目 (常勤医師数)	循環器内科(10)、呼吸器内科(5)、消化器内科(14)、糖尿病代謝内科(4)、腎臓内分泌内科(11)、血液・リウマチ科(9)、総合診療科(9)、脳神経内科(8)、腫瘍内科(3)、感染症内科(5)、精神科(6)、小児科(5)、肝胆膵外科(5)、消化器外科(8)、がん治療支援(緩和)科(3)、呼吸器外科(8)、乳腺・内分泌外科(3)、心血管外科(6)、整形外科(6)、脳神経外科(4)、皮膚科(3)、眼科(3)、耳鼻咽喉科(6)、産婦人科(5)、泌尿器科(3)、形成外科(3)、放射線科(7)、麻酔科(4)、リハビリテーション科(3)、救急科(4)、病理診断科(3)、その他(4) 計180人
指導医数	155人
一日平均入院患者数	425人 (令和3年度)
一日平均外来患者数	1,026人 (令和3年度)
年間救急搬送患者数	3,456人 (令和3年度)
アクセス	JR仙石線 陸前高砂駅から徒歩7分



病院の特徴

特徴

平成28年4月の本学医学部開設に伴い、大学病院としての診療体制の充実、優れた教育体制、ハード面の拡充と、当院はまだまだ成長と変革の過程にあります。仙台市および近隣自治体から広く患者を受け入れていています。もともと市中病院であったことから、地域医療への貢献を重視しており、一般的な疾患から高度な専門的治療を要する症例までさまざまなニーズに応えられる体制が整っています。診療科間の垣根が低く、コミニカルも含め良好な連携ができるのも特徴のひとつです。

平成31年4月に完成した新大学病院棟には、ICUやレディース病棟を含めた新病棟とハイブリッド手術室、バイオクリンルームを含めた手術室、リニアックなど高機能の機器を備えた放射線治療室や画像診断室を有しており、これまでに以上に高度で先進的な医療の提供が可能となりました。

令和2年6月には新しい研修医室も完成しました。

指定状況

地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、救急告示病院、災害拠点病院、宮城県難病診療分野別拠点病院（血液系、免疫系）、宮城県難病地域拠点病院、宮城 DMAT 指定病院、仙台市認知症疾患医療センター指定病院、高次脳機能障害支援拠点病院、結核指定医療機関、生活保護法指定医療機関、労災保険指定医療機関など

主な学会認定

日本病院総合診療医学会、日本循環器学会、日本消化器病学会、日本呼吸器学会、日本糖尿病学会、日本腎臓学会、日本神経学会、日本リウマチ学会、日本救急医学会、日本麻酔科学会、日本外科学会、日本消化器外科学会、日本肝胆膵外科学会、日本乳癌学会、日本精神神経学会、日本婦人科腫瘍学会、日本整形外科学会、日本脳卒中学会、日本眼科学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本泌尿器科学会、日本皮膚科学会、日本リハビリテーション医学会、日本病理学会など

女性医師への支援制度

保育園完備、育児休業制度、時間短縮勤務制度等あり

研修の概要

特徴

- 当院での研修を主とするプログラム A (標準コース)、救急・内科研修等様々な協力病院での研修を選択することができます。プログラム B (地域たすき掛けコース)、プログラム C (小児産婦人科コース) の3つのコースから選ぶことができます。
- 将来の専門にかかわらず医師として必要な基本的診療能力を培うため、地域医療、プライマリケアを重視した実践的な研修で、バリエーション豊かな症例と手技を経験できます。

教育体制

- 研修医のための勉強会が豊富にあります。(オリエンテーション、スキルアップセミナー、症例発表会、CVCトレーニング等)。各診療科のカンファレンス・勉強会にもローテーション問わず参加可能です。
- 学会参加の旅費補助や外部講習会の参加費補助あり(要件あり)。
- Clinical Key、Up To Date、医中誌 Web、Pub Med 等のデータベースや電子ジャーナルの契約多数。隣接する医学部図書館も利用可能です。



年間スケジュール (標準コースの一例)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	自由選択			救急部門			内科					
2年次	小児	産婦	精神	外科	地域・一般	自由選択						

●協力型病院 (科目)

東北医科薬科大学 若林病院、東北大学病院、仙台医療センター、仙台オープン病院、仙台徳洲会病院、JCHO 仙台病院、総合南東北病院、登米市立登米市民病院、石巻市立病院、南三陸病院、公立刈田綜合病院、福島県立医科大学付属病院、帯広第一病院、菅間記念病院

●海外協力施設

登米市立米谷病院、登米市立豊里病院、登米市立上沼診療所、塩竈市立病院、宮城利府済済会病院、栗原市立栗駒病院、女川町地域医療センター、涌谷町町民医療福祉センター、岡部医院仙台、仙台往診クリニック

研修医数 (R4.4.1現在) 1年次 14人 (男13、女1) 2年次 15人 (男14、女1)

研修修了後の進路 当院や他院での専門研修等

処遇

身分	常勤嘱託
給与	1年次月額 320,000 円程度 2年次月額 330,000 円程度 (税込・諸手当除く)
賞与	年2回 (給与規程に基づき支給)
当直	1年次 月2~4回程度 2年次 月2~4回程度
保険	私学共済、雇用保険、労災保険等、医師賠償責任保険 (病院加入・個人加入は任意)
宿舎	借上り宿舎有り (自己負担月額 15,000 円程度)

募集要項

募集定員	34人
応募資格	第117回 (令和5年実施) 医師国家試験受験予定者、医師免許取得者
選考方法	オンライン試験 (小論文、面接)
申込期間	令和4年8月10日まで (予定)
試験日	令和4年8~9月を予定 (詳細は当院ホームページでご確認ください)
病院見学	随時 (卒後研修支援センターホームページの病院見学申し込みフォームからお申し込みください)
連絡先	〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室 1-12-1 卒後研修支援センター 電話: 022-259-1221 FAX: 022-259-1232 E-mail: kenshu-shien@tohoku-mpu.ac.jp URL: http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/resident/